



答弁中の中嶋町長

環境

第一小アスレチック場の今後は

今後の展開で

問

第一小学校の校舎裏にあるアスレチック場は、数年前から立ち入り禁止で使用されていません。

最近草が道路にせり出し、アスレチック場が見えないほど草に覆われています。

以前は相撲場として使用されていましたが、現状と今後の活用方法について質問します。



答 安河内教育長

昭和63年にアスレチック場が完成し、自然学習園で遊ぶ児童がたくさんいました。



今村 桂子 議員

かし、学校から見ると死角になり、校内放送が聞こえないため授業の開始がわからなかったり、アスレチック場で遊んでいてけがをしたり、学校での管理が困難となり、平成20年頃に利用を中止しています。

環境

お盆用品集積場所でのマナー対策は周知徹底を図る

問

お盆用品の集積場所は、11カ所指定されています。熊本橋の集積場所では、駐車車による渋滞で、一般の通行車両の妨げとなっています。

答 中嶋町長

学校以外で地域から活用の要望があれば、その時点で考えています。

答 安河内地域振興課長

熊本橋では監視員を置くなどの対策はとれませんか。

答 中嶋町長

地域振興課の職員で巡回を行い、交通渋滞対策については、交通指導員と協議したいと思っています。

観光

「皿山公園の整備推進」の実施計画は自然公園として活用

問

「須恵町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本目標1、基本的方向2、施策②「魅力ある住環境の形成」の具体的事業として掲げられた「シンボルである皿山公園の整備推進」について、具体的な実施計画はどのように立案されていますか。

これは、第五次須恵町総合計画の後期計画にも「公園・

緑地の整備・充実」として記述されています。

公園の約3万本のツツジは、十年以上経過して背丈が2m以上となり、見る位置によっては枝しか見えません。また、着花率も低下しているように見受けられます。これら伸びすぎたツツジのメンテナンスについても伺います。

答 安河内地域振興課長

須恵町が有する住環境の魅力を発信していくうえで、自然公園との位置づけから森林機能に重点を置いた整備を進めたいと考えています。具体的には、草刈り、不良木の除去、



高く伸びすぎたツツジ

答 中嶋町長

しながら調整していきます。場所によっては、日当たりや天候に左右され開花状況が思わしくない場所もあります。森林機能に重点を置き、桜・ツツジ・菖蒲・紫陽花など四季折々の花など自然が楽しめる住民の憩いの場として進めていきたいと思っています。

遊歩道の維持補修およびベンチの追加などを計画しています。剪定については、開花終了後、咲き終わった花や伸びすぎた枝だけを軽く刈り込みます。花芽の形成に注意



白水 勝元 議員